

# こぶしの風

(題字：ぼっぼ 飯島基子さん 松下 良さん 小田切なつ子さん 塩澤節子さん 上沼治良さん)

第17号 平成28年 2月10日発行

発行：社会福祉法人信濃こぶし会

広報誌こぶしの風編集委員会

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村神稲4026番地1

電話 (0265) 35-8511 FAX (0265) 35-9016

URL <http://kobushikai.or.jp/>

E-mail [kobushi@dia.janis.or.jp](mailto:kobushi@dia.janis.or.jp)

photo:SO

## SOプレ大会

### こぶし園 田中允人さん

スノーボード  
ジャイアントスラローム

金

スラローム競技でも

銅 獲得!!



2つのメダルを首にかける田中さん

### 目次

新年あいさつ・SOプレ大会報告	2P
2016年の夢・ピアノをいただきました	3P
年末年始の行事あれこれ	4・5P
人事異動	5P
ご卒業・ご卒園おめでとう	6P
保護者の広場 利用者さんの横顔	7P
職員の素顔 職員の横顔 編集後記	8P



とっても大切な宝物 作：小川ハイツ 赤羽目恵子さん

安心して暮らせる地域をつくるために

(新年あいさつ)  
支援目標

# 良い支援とダメな支援

理事長 片桐 秀人

昨年計画していた「ぼっぼ」の移転は国の補助金が付かず、今年度再度計画することになります。

昨年の11月に障がい者支援のセミナーがあり参加しました。セミナーの中で地域支援のあり方のパネルディスカッションがありましたので、その中から今年の支援目標を明示します。

## ◆よい支援（利用者の立場で）

- ・わたしの声や意見をきいてくれる支援
- ・今まで経験していないことに挑戦する支援
- ・わたしが夢をもてるような支援
- ・お金を稼いでスキなものを買える「夢の実現」のできる支援

- ・一般常識を教えてくれる支援
- ・やさしくてもダメ、きつくてもダメ

## ◆ダメな支援

- ・支援者が勝手に動く支援、本人を待たない支援
- ・本人の声を聞かない支援、支援者の意見をおしつける支援
- ・頭からきめつける支援
- ・来てほしい時に来ない、来なくて良い時に来る支援
- ・ほったらかしの支援
- ・やさしすぎる支援、きつすぎる支援



## SO世界のアスリートと交流

コーチ 小木曾優介

SO（スペシャル・オリンピックス）とは知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。SOは参加したアスリートが健康を増進し、勇気をふるいたたせ喜びを感じながら、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供することを目的としています。

今回はその中の成果を発表する場としてオーストリアのプレ大会に参加をしてきました。会場はシュ

ラドミンという町でスノーボード、アルペンスキーの競技が行われました。海外のアスリートやコーチと一緒に競技に参加し、同じホテルに滞在して交流しました。大会ではアスリートの1人ひとりがスポーツを通して「主役」として活躍し「誇り」をもって大会に参加する姿が印象的でした。また、多くのボランティアの方々の助けがあって大会が成功している事にも感動しました。



## 喜びの声 金メダルを取りました

家族・こぶし園の皆さんの応援でオーストリアまで行くことが出来、凄く感謝しています。SOのプレ大会も、海外に行くのも初めてのことで、緊張しました。言語・会話で困りました。

11日はスラロームに出場しました。日本のリフトと違って登れなくて困っていたら、ボランティアのリンジーさんが車の手配をしてくれて無事滑ることが出来ました。12日はGSスラロームに出場しました。吹雪の中のインスペでしたが、ポールの確認をしっかりと出来たので不安なく滑れました。いいタイムで滑れました。結果はスラロームで銅メダル・GSスラロームで金メダルを取りました。言葉は通じなくても、出会いに感謝の大会でした。これからも頑張っていきます。（田中允人）



### こぶし園で頑張る田中允人さん

田中さんは、平成21年から「こぶし園」の指導員として働いています。主にマキ班を担当し、重い原木や薪を運んだり、チェーンソーで丸太を切る仕事をしながら支援をしています。田中さんにとって、このマキ作業が何よりのトレーニングになっているそうです。

16歳から趣味で始めたスノーボードは、様々な大会に出場するほどの腕前です。また、シーズンオフはテニスや水泳も楽しむなどスポーツ万能です。折り紙や編み物も得意で、園内の壁を季節に合わせた作品で彩ってくれます。今後の活躍も楽しみです。

**ユアサポートぽっぽ**

- ★箱折りをしてお金をたくさん貯めたい。そのお金で、うまいもん食べにいきてえなあ〜。 原 正一
- ★POCO商品のうさぎ以外にも新しいものを作りたいな。売れるといいな… 小田切なつ子
- ★POCO商品のカメさん、売れるといいな… 飯島基子

- ★新しい情報・技術を学び吸収し、今までとは違う質の「やさしい心」を探し求め、身につけていきたいです。 大原美恵子(職員)

**グループホーム**

- ★もっと本を読んでみたい。 ゆうハウス 上柳 瞳
- ★えーと、うーんと、免許を取りたい。 いちょう 片桐実伸
- ★薪割りを頑張りたいです。小川ハイツ 御子柴真樹
- ★筋トレ … 自分の体に気をつけて体力をつける。 脳トレ … 体にいい美味しい料理を作る、よい支援をすることを心がける。 さんらいず 田中富子(職員)

**こぶし園**

- ★畑・マキ お仕事がんばります(〇〇)ノ 小沼 仁
- ★「出勤不休」休まず来る！卓球のスマッシュ決めるぞ(〇〇) 吉澤勇哉
- ★ダンボールの組子をやります。巨人が優勝します！ 林 健司
- ★健康・安全 元気に暮らす！宝くじ当てて、宇宙旅行！ 松下広一(職員)

**グース**

- ★三代目J Soul Brothersや嵐を聴いてご機嫌でしたい。ハンバーガー作りまたやりたいなあ♪ 稲本照葉
- ★美声と表情豊かなおしゃべりに磨きをかけます！ ヨォーッ(^^)♪ 古籟佑月希

- ★バスケットを頑張ります！今年も気持ちのいいあいさつをしたいです。 高橋一輝
- ★散歩をしてたくさん草を摘んで遊びたいです♪グースの足湯にまた入りたいなあ。 藤本彩未
- ★・毎日歩く！！(できるだけ頑張る) ・500円玉貯金 鳥海美穂(職員)

**パドルダック・アイビス**

- ★温泉に行きたい。花見をしてゆっくりしたい。 松澤輝行
- ★お料理を作りたいです。団子になりたいな(笑) 伊藤愛梨
- ★いいことは少なくともいいから、不幸な事はありませんように。 代田篤紀
- ★自分は不幸でもいいから(うそうそ)皆が笑顔でいられますように。 阪本典馬
- ★体調を整えて休まないようにしたい。美味しいものをみんなで食べたい。 熊谷早苗さん(職員)

**ヘルパーステーション**

- ★「本、ほんを見る。カーン(野球やゴルフのこと)、行こう！」 今村啓太郎
- ★「バルタンをがんばる。元気でがんばりすぎずに、がんばります」 中原健哉
- ★太陽の光をいっぱい浴びて、体をたくさん動かすことです！いつも笑顔を忘れずに元気に過ごしたいです。 田中美幸(職員)

**第二こぶし園**

- ★ペットボトルの分別作業をやりたい 田中幸子
- ★田んぼをおこしたい。マキ、がんばります。家のお手伝いをする。 塩澤福嗣
- ★音楽をきいたり、折り紙や料理をしたり、お出掛けしてパンフレットももらいたいです。 吉川美恵
- ★家族や利用者さんが健康で皆さんと一緒に成長できる様に頑張りたいです。 湯浅香里(職員)

**高価なピアノをいただきました**

「家にあるピアノをぜひ使って欲しい」と豊丘村内のあるご家庭より寄贈していただきました。ピアノは「Atlas(アトラス)」というメーカーの製品で、国産です。調律師さんに見ていただいた所、50年くらい前まで製造されていたもので、鍵盤には象牙が使われているそうです。とっても良い音色で、お昼休みや行事の際にみんなの心を和ませてくれています。興味のある方は、第二こぶし園にぜひお越し下さい〜♪♪〜♪



### アイビスの進路懇談会 卒業後の生活を考える

アイビスでは12月5日、12日に進路懇談会を開催しました。5日は高校進学について発達障害サポートマネージャー三浦先生をお招きし、どこの高校がどんな受け入れをしているか、具体的に何をすればいいか、高校卒業後の生活を考えて「どこを選び、どのように通うかを考える」などお話をいただきました。今回はアイビスの保護者だけではなく同じ悩みを持つお母さんも参加してくださり、昨年より充実した懇談会となりました。

また12日はスタッフの河合和枝さんが、就労について話をしました。就労施設の説明、働くことについて、年金や手帳についてなど幅広い説明に、お母さん方からは多くの質問が出されました。いずれにしても高校を出てからのほうが長い！と改めて感じた懇談会でした。



### 法人新年会 事業所の目標を書き発表

1月9日、理事監事を含む総勢61名の参加となった法人新年会が、飯田のシルクホテルにて開催されました。今回は、ユアサポートぽっぼが幹事だったこともあり、日中活動の一環として行っている「墨あそび」を法人全体で…と考えました。また、事前に各事業所に今年の抱負や目標等を半紙に書いてもらいました。余興での発表は各事業所のカラーが生かされた「思い」「目標」等が熱く語られ、団結力が深まった新年の幕開けとなりました。



## 年末年始の

### ぽっぼ ぽかぽかあーと展見学

12月3日～12月6日まで伊那市にある長野県伊那文化会館で「アートフェスタ長野優秀作品展」がありました。同じ会場では『ぽかぽかあーと展～第1回南信地域障がい者施設合同造形作品展～』が開催され、南信地域でアート活動をしている事業所からの作品が展示されました。ぽっぼの皆さんの作品も展示され、前日の作品の飾りつけには利用者さん4人とスタッフ1名が参加し、他事業所の方とお話できる良い機会となりました。

4日にはマイクロバスに乗って作品見学へ出かけました。『書』ばかりでなく手芸、彫刻、絵画などいろいろな作品を見学しました。参加者からは「こういうの私できるかな?」といった声も聞かれ、次の創作活動への意欲に繋がったかもしれません。



### 細きよすが 第5報 みかんの皮むき

こぶし園・第二こぶし園では、冬のお仕事として、ジュース用のみかんの皮むき作業をしています。これは小池農産加工所さんからのお仕事で、今年で3年目になります。

「市田柿」づくりと同様に、頭にはキャップをしてマスク・ゴム手袋着用で服装を整え、衛生管理も徹底しています。ミカン果汁100%のおいしいジュースの元がここで加工されているのです。



# 行事あれこれ

## グループホームの 合同余暇 **これはあま〜いみかんだ!**

今年度のグループホーム合同余暇は、11月22日(日)に静岡方面へみかん狩りに行きました。参加者は利用者さんが16人の総勢29人で、浜松市観光協会から推薦していただいた三ヶ日町の「つづさき観光みかん狩り園」へバスとワゴン車で向かいました。昨年は十分にみかん狩りができなかったので今年はリベンジ!!の催しとなりました。

12時ちょうどに到着し、さっそくみかん畑の中に座敷を拡げ、持参したお弁当を食べながらのみかん狩りが始まりました。座った目の前のみかんに手を伸ばし、自由にたくさんのみかんを食べるという経験



をしました。今回のみかんはとっても甘くて美味しいみかんでした。お土産に1kgずつみかんをいただいてきました。

## グースの新春恒例行事 **餅つき大会**

1月6日晴天の朝。支援センター前に、いい香りが広がりました。カマドにくべられた薪の煙と、もち米をふかすどこか懐かしい匂い。こぶし園の臼と杵をお借りして、グース新春恒例の餅つき大会です。ふかし上がったもち米が臼に移されると、ヘルパーステーションの大平さんの音頭のもと、杵を持って「ヨイショー!」の掛け声で順番にペタン、ペタン。杵を一人では持て余すお友達に、さりげなく手を添えてくれるTさん。初めての参加の嬉しさもあって、臼を割らんばかりに元気いっぱいにふりおろすCさん。



つき上がると、皆でワイワイ言いながら小さく丸めて、ごま・きなこ・あんこをつけていただきました。大根おろしは女子に大人気。それぞれの関わり方で皆が参加して、出来上がったつきたてお餅の味は格別でした!今年一年いい年になりますように。

## こぶし園 第二こぶし園 **保育園から招待状**

「7月にブルーベリー狩りにお誘いいただいたので…(詳細は第15号)」

と、豊丘中央保育園さんからは“おでん大会”に、豊丘南保育園さんからは“餅つき大会”に、それぞれご招待いただきました。こぶし園・第二こぶし園代表の10名が会場に入ると、歌や遊戯で元気いっぱいのおもてなしをして下さり、早くからうちとける事が出来ました。



おでん大会のおでんは、園児さんが切った大根がやわらかく煮えており、口に入れるととろ〜り。また、お餅つき大会は、園児さんと一緒に杵を持って「よいしょ、よいしょ」と声をあげながらつき、心温まる交流会となりました。ブルーベリーが繋ぐ新しい出会いに感謝したひと時でした

## なんとお餅は雪見大福

こぶし園では1月20日のしあわせの会で「書き初め」「ミニどんど焼き」を行いました。書き初めは、それぞれの願いの発表の後、自分に一番合った言葉を選んで墨を使って習字紙に書きました。そのあと、練習した紙やお正月の松飾りの残り・だるまなどを積み上げてミニどんど焼きをしました。お餅はもちろん「雪見大福」でした。



## 人事異動をお知らせします

【退職者】グース 中島しのぶ(12/4)

【新採用】パドルダック看護師 上條弥生(11/4)

岡本秀子(1/18) グループホーム支援員 片桐文子

(12/1) ヘルパーステーション支援員 市瀬和雄(1

/4) 第二こぶし園事務員 市瀬尚子(1/12)

# ☆ご卒業・ご卒園おめでとう☆



★**渋谷拓夢**さん (高校卒業)

ほのぼのとした会話が楽しい。エレベーターや自動ドア観察はもちろん、コンパインの稲刈り風景も好きです。



★**佐々木大気**さん (高校卒業)

言葉遊びでは、大気さんの言葉の豊かさに驚かされます。チャーミングな絵をサラサラと描き上げる画伯です。



★**K・O**さん (高校卒業)

太鼓を頑張っています。グースでは、いろいろなお手伝いをしてくれる、ドラえもん大好き女子です。



★**平沢生緒**さん (高校卒業)

人に嫌な思いをさせない気立ての良さと食事のマナーの良さがとてもステキ。プールでは、まるで人魚姫。



★**K・M**さん (高校卒業)

穏やかで、ユーモアもあって、温かい。両手で物を受け取る礼儀正しさ。自転車で鍛えた芯の強さがカッコイイ！



★**森岡美咲**さん (高校卒業)

お友達に雨がかわらないように、さりげなく自分の体でガードする優しさ。漢検4級の野球少女です。



★**吉澤ちひろ**さん (高校卒業)

弾んで踊りながら歌ったり♪音楽を聴くのが好き。「大丈夫？」とそっと気遣ってくれる優しい女の子。



★**今村佳奈**さん (高校卒業)

笑顔が可愛い佳奈さん。歌がとても上手で振りもつけて♪なかなかのエンターテイナーです。



★**K・K**さん (高校卒業)

人懐っこい笑顔と明るさで、人を惹きつけます。ゲームも好きだけど、バスケも上手なスポーツマン！



★**長尾夏芽**さん (高校卒業)

歌う事が大好きで素晴らしい歌唱力！！「いつも助けて下さる皆さんに感謝です。」と笑顔で話す夏芽さんです。



★**平沢太一**さん (中学校卒業)

周りをよく見ていて、自然に手を貸してくれる優しい人。筋トレも頑張っていて、陸上の大会にも出場！



★**林 七保**さん (中学校卒業)

音楽を聴くのが大好き♪絵本や料理の本にも目がなくて、図書館では、長時間楽しめま



★**白子真梨絵**さん (中学校卒業)

年下の子供達に優しく話しかけたり、遊んでくれる真梨絵さん。素敵なお姉さんに成長しました。



★**金田青龍**さん (中学校卒業)

ポケモン、ゴジラ、ウルトラマン、知らないことはないのかも…難しい折り紙もあったという間に仕上げる器用なお兄さんです。



★**林 太陽**さん (小学校卒業)

車のことなら何でも聞いて！夜すれ違う車種さえも教えてくれます。クラウンアスリートかレクサスに乗れたらいいね。



★**土岐天音**さん (小学校卒業)

可愛いエクボ！キラキラ笑顔がとても素敵です。ドキドキしながらもチャレンジする姿に拍手を送ります。



★**熊谷将吾**さん (小学校卒業)

いつもカッコイイ男を目指しています。そしてカッコイイです。でも優しくして優しくして気の利くみんなのお兄さんです。



★**壬生なつ美**さん (小学校卒業)

明るくひょうきん者で負けず嫌い。笑顔が素敵ななつ美さん。勉強もリハビリも一生懸命頑張っています！！



★**木下菜里**さん (小学校卒業)

アニメ大好き、女子トーク大好きな菜里さん。苦手な宿題も最後までやる頑張り屋さんで将来の夢は学校の先生！



★**山本空加**さん (小学校卒業)

空加さんの描く絵や工作は、人柄と同じく魅力的です。新生活に向けてやりたい事を話す姿は頼もしい限りです！



★**及川白**さん (小学校卒業)

年下の子に優しい言葉を掛ける思いやりのある兄貴分です。レゴブロックで色々なものを作るのが得意です。



★**矢澤龍一**さん (卒園)

パドルに来ると声を出して大喜びです。嬉しいことがあると満面の笑みで答えてくれます。学校がたのしみですね。



★**早野千洋**さん (卒園)

いよいよ一年生。ガラガラおもちゃを目で追って早く持ってきて！と訴えてくれます。意欲満々、可愛さ満点！



# 保護者の広場

## すけっと利用

## 安心して仕事へ

インタビュー  
北林彩代さんの母・まゆみさん



北林彩代さんとお母さんのまゆみさん

「すけっと」は平成25年に県の指定を受け、現在は在宅の重症心身障がい児6人の居宅介護をしております。児童として

は最初の居宅介護のサービスを受けられた北林彩代さんのお母さんにインタビューしました。彩代さんは小学部3年生、気管切開をされ人工呼吸器を使用、注入、吸引と24時間の医療的ケアが必要です。

**Q:**「すけっと」のサービスを受ける前はどんな生活をされていたか？

**母:**短時間の仕事や姉弟の用事で外出するときは祖母が少しだけ見に来てくれましたが、体も弱くなってしまい、娘は一人である時間もありました。携帯で見られるカメラを設置しましたが、呼吸器のモニターを映すだけで本人の様子はわからず、不安は大

きかったです。

**Q:**今は訪問看護師さんや「すけっと」の訪問を受けられていますが、どうですか？

**母:**まず安心して仕事に行けるようになりました。姉弟のための時間も取れるようになり、近くですが遊びに行けることもあります。また、いろいろな方が関わってくれ、自分だけでは知らなかった事に気付き、情報をもたらえることが私にもありがたいです。親子だけなら必要最低限の介護だけの生活になっていたかもしれません。遊んでもらったり、体を動かしてもらったりと娘の楽しみが増え社会が広がったと感じます。

### ほっとできる時間づくりのお手伝い

休むことのないケアにお家の方々のご苦労は計り知れません。私たちは微力ですが、可愛い子供たちのところへお助けアヒル(スタッフ)は出向いて行きます。そしておかあさんがほっとできる時間があればと、お手伝いさせていただきます。

## 利用者さんの横顔

### パドルダック

おぎよ ゆうか  
小木曾 優花さん



触ってみてはニコリ！！

お散歩に出かけると、近くのお家のやぎ、犬、うさぎやモルモット、セキセイインコ等いろんな動物に会えるから楽しみのようです。豊丘のてっぺん公園で見た伊那谷の景色も綺麗だったから、これからも色んな所へ行きたいです。



### ヘルパー ステーション

いけだ れいた  
池田 励大さん



日中は第二こぶし園を利用し、そのあと帰宅までの時間は好きな音楽を聞いたり、公園で大好きなブランコをして楽しんでいます。特に背の高い吉田城址公園のブランコがお気に入り。地面と平行くらい空高く舞い、満面の笑み。

休日の土曜日は「マリオでビデオ借りたい！お昼はマクドナルドやすき家！プールに行きたい！」と、毎週やりたい事の希望を伝えてくれ、自分で決めた楽しいプランで充実した1日を過ごしています。

支援員にお茶を注いでくれたり、置き忘れていたと持ってきてくれたりと、気がきく優しい励大さんです。

### 職員の素顔

**パドルダック  
すけっと**  
吉川 貴子  
(看護師)

こんにちは！パドルダッククラブとすけっとで看護師をさせていただいております吉川貴子と申します。

現在3歳の男の子と1歳の女の子の子育て真最中です。下の子を連れての勤務ですが、スタッフの皆さんや利用者さん方が一緒に子育てをして下さり、本当にありがたく思っています。



NICUに勤務していた頃、18トリソミーという重度の障害をもって産まれた赤ちゃんとの出会い、在宅での支援が出来たらと思い病院を辞めて、十数年がたちました。皆さんのお陰で、今こうしてお仕事をさせてもらえる事に本当に感謝しています。これからも、お母さんとお子さんがキラキラ輝けるようにお手伝いを出来たらなと思っています！

**ヘルパー  
ステーション**  
春日 恵子  
(サービス提供責任者)

長い事グースの元気な子供達と体を動かしていた毎日でしたが、10月よりヘルパーステーションへ異動となりました。パソコンがほとんど初心者の方は、四苦八苦の毎日です。他にもあれこれ戸惑うことばかりで多々ご迷惑をかけております。

いろいろ教えて頂きながら日々勉強です。

以前から引き続きしている居宅や外出の仕事もあり、笑顔で気さくに話して下さる利用者さんと楽しい時間を過ごさせて頂いています。

これといった趣味もないので、写真を撮ることを始めようかと思って数年が過ぎ…。

今年こそはデジカメ持って出掛けてみようかな!?



### 職員の動き



**ヘルパーステーション**

支援員  
市瀬 和雄

新年よりヘルパーステーション小川でお仕事させていただいています。

昨年まで、老人介護施設にて働いていました。知的障がい者の方々の支援は今回初めてで、わからない事ばかりで戸惑うことも多いかと思えます。わからない事などは、スタッフに聞きながら、助けていただければと思います。

また、利用者さんにも好かれる様、努力していきたいと思えます。

今後とも、何卒応援よろしくお願い致します。



**こぶし園**

職業指導員  
宮澤 章治

こぶし園でお世話になっております宮澤章治です。家では農業を行っています。こぶし園は、今まで勤めてきた仕事と違い、毎日利用者さんと様々な作業を行っています。個々の方の目標を早く覚え支援できるようになりたいと思っています。

子供も成長し、家を離れて少しさびしさもありましたが、今は新しい家族ができたような気がしています。また、多くの方との出会いや貴重な体験とパワーを頂いています。今年も作物が豊作であるようにと願っています。よろしくお願い致します。



暖冬、暖冬と言われ…とても暖かい年明けで迎えた2016年。でしたが、「最強寒波到来」と、日本列島北から南まで大雪。この冷え込みで水道管凍結など生活にも支障をきたしています。そして寒波とともにやってきたのは、インフルエンザなどの感染症。日頃からの十分な睡眠やバランスのとれた食事、手洗いうがいなど心がけていきたいですね。  
(澤村久美)